

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台

— みんなの『THUMBNAIL』をつなげて —

第063号(R07.11.14)

～ 県陸上教室記録会を振り返る ～

【11月17日(火)】共通男子走り幅跳び 群馬県第4位 入賞者の一言

わたしは県陸上記録会に出ることができたことをとてもうれしく思っています。アップ中はとにかく緊張感が襲ってきて、競技に集中できるか不安で怖かったです。走り出したときは、ファールするかもしれないという思いがこみ上げてきて足がもつれそうになりました。

でも、始まったらもうやりきるしかないと思い、飛んだらいい記録が出ました。競技が終わったときは入賞できるかととても心配でしたが、入賞できてとても良かったです。中学校でもまた大会に出てみたいし、学校の勉強でも、幅跳びのように前の成績を飛び越えたいです。

【11月17日(火)】6年男子100m 群馬県第6位 入賞者の一言

最初はとても緊張しましたが、他の学校の友だちと話したり、友達をつくったりしていたら緊張がなくなりました。

走るときの方が緊張しました。走っているときは一瞬でした。僕が県の記録会で6位をとれたのは先生たちが最後まで走り方とかを教えてくれたからです。僕はこれからも陸上を続けたいです。

【11月17日(火)】共通男子50mハードル 群馬県第6位 入賞者の一言

練習では先生からコツを教えてもらい、最初は意識しないとできなかったことも、だんだんと意識しなくてもできるようになりました。県の記録会では、競技前は群馬全体で入賞できるわけがないと思っていましたが、順位発表のときにぼくの名前が呼ばれて、びっくりと喜びが合わさって本当に呼ばれたのか、聞き間違いじゃないかと疑うほどうれしかったです。競技中は、ただハードルを飛ぶよりも、同じくらいの実力の人と一緒に競い合ってハードルを飛ぶことが思いのほかすごく楽しかったです。4・5年生のみなさんはぜひ来年度挑戦してみてください。

僕のこれからですが、できるならまたハードルを跳びたいと思っています。そして、陸上について少し興味がわいたので、もしかしたら中学校でも陸上部に入るかもしれないです。